

2019

2

～新しい「公」づくり市民の皆様と～

はじめよう!



CONTENTS

事業所の行事より	P 2 ~ P 3
クリスマスの風景／チャレンジドクラブ他 寄贈車両／合同避難訓練	
日常生活支援ルームぷりん 閉所のお知らせ	
現場で働くスタッフの声	P 4
かがやきクラブなど	P 4
10月～12月 活動実績	P 5
移動サービス運転者講習会開催案内	P 5
10月～12月 会の動き	P 6
居住支援「いきいき住まいサポート」	P 6
寄附者紹介	P 7
木づかいインタビュー	P 7
グループ事業所案内	P 8
ICT サポートセンターより	P 8



消防指導ありがとうございます
(まちの子ども保育園)



市民生活支援センター
ふくしの家

昨年中はお世話をになりました 本年もどうぞよろしくお願ひいたします

ふくしの家の前身の任意団体が平成8年5月にはじまり、23年目の5月は新しい年号でのスタートになりそうです。これまで支えていただいた多くの皆様に心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、最近の少子高齢化や人口減少を背景にした様々な社会変化によって、否が応でもその変化への対応を余儀なくされる、そんな時代に入っています。ダーウィンの「強い者、頭の良い者が生き残るのではない、変化する者が生き残る」という有名な言葉がありますが、医療や介護、保育や子育てなど、私たちを取り巻く事業環境もまた、その真っただ中といった印象です。どう変化していくか、アンテナを立てておかなければ、存続も危ぶまれる、そういう時代に入ったといえるのではないか。

福祉ニーズはあっても、社会保障費や人材が不足するという中で、国の制度頼りのサービスや支援のあり方から「地域の実情に応じたサービスや支援」に組み替える動きになりつつあります。国もお金がないので、自治体に「これだけのお金は渡すので、あとは上手に使つてね」と舵を切り出しています。考え方では自由に使えるということではありますが、ニーズをつかみ、必要な支援に有効に使うにはまだまだ時間がかかります。

ただ、地域毎で考えなければならない課題は山積みです。もうオール公的支援のような時代は過ぎつつあり、新しい支援のあり方はまだまだ不足していてこれから創り出していかなければなりません。本会も微力ですがその一助になれることが今後も活動してまいります。引き続き本年もご支援ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

代表 江口 陽介



日常生活支援ルーム、ぱりんの閉所について

日頃は当園の保育、運営についてご理解とご協力を頂き、誠にありがとうございます。平成16年7月より運営してまいりました「日常生活支援ルーム、ぱりん」をこの度、諸般の事情により平成31年3月31日をもちまして閉鎖させていただくことになりました。

ご利用者の皆様をはじめ、関係機関の皆様の長年にわたるご厚情に心から感謝申し上げますと共に、突然の閉鎖でご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げる次第でございます。事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。



今後とも子ども達の笑顔が見られるよう
スタッフ一同頑張ってまいりますので
まちの子ども保育園を末永くよろしくお願ひいたします。



まちのホーム医大前

元旦は皆さんお屠蘇で
無病長寿をお願いしました！



★ボランティアスキルアップ勉強会開催しました★

日時：平成31年1月26日（土曜日） 10:00～15:30
会場：シェストビル3F ふくしの家会議室

内容：Any Desk（遠隔操作）体験
Word、Excel スキルアップ
対象：中部地区対象ボランティア
ボランティア
随時、募集中！
ゆめぐれよん+
13名の参加者で勉強会を開催しました。
熱心なボランティアの方々です。



合同避難訓練

H30年12月22日

まちのホーム循誘・グループホームじゅんゆう寮・ケアホームふくしの家



今回はホーチキ佐賀から1名の協力を得て利用者様20名スタッフ9名参加で、A棟宿泊室のコンセントから出火想定での避難訓練を実施しました。
<留意点>

夜間帯は夜勤者3名と人員が少なく利用者様も自室で休んでいるため、初期消火・119番通報・近隣の応援・避難誘導とどれもが優先するため的確な行動と判断が必要になる。又グループホーム入所者の避難経路はエレベーターではなく西側の外階段の利用だがそのうち2名が歩行に問題があるため非常階段の踊り場で救助を待つ訓練を行う。

<気付き・反省>

今回はグループホーム5名と高齢者15名全員に実際屋外まで避難して頂き全員が危機感を持って真剣に訓練に参加して頂きました。

(防火管理者 副島)

高齢者虐待に対する考え方

ケアホーム・まちのホーム循誘

副島 健治

虐待には身体的虐待・介護放棄・心理的虐待・性的虐待・経済的虐待の5種類がある。身体拘束を行えるのは、切迫性・非代替性・一時性の3種類がある。が一番に注意しなければいけないのは言葉ではないだろうか。介護職や家族が高齢者や障害がある方の支援を行っている時、気付かぬうちに言葉で利用者の行動を制止したりプライドを傷つけたりしてはいないだろうか。特に認知症の方や身体に障害がある方が自分の意思を伝えるのが難しくそれが問題行動につながる事を理解した上で、職員個人だけの問題にせずチームで考え方話し合い、支援を行えば利用者に対する言葉や介助のやり方が違ってくると思います。

適切な支援かどうかを判断するのは利用者の方であり、自分たちがやつてあげているという気持ちや言葉に心がなければ、それがエスカレートして不適切な対応になる。私たちは利用者のアセスメントを十分把握し、その方に寄り添い傾聴する事で問題行動の原因が理解でき、利用者に対し優しさや思いやりの気持ちがあれば拘束や虐待の無い支援が出来ていると想います。

また私は管理者として職員の問題に対し指示や注意を行う際、自分の感情が優先しパワハラにつながるのではないかと反省する面があります。やはり管

理者として状況を把握した上で冷静な判断を行い的確に指示注意をする事を改めて自覚しました。職員が日々の業務を楽しく円滑に行える環境の場を作り上げる事が職員が利用者に対しても自分たちが行う業務に対しても良い行動が出来てくると思います。私は利用者や職員の考え方や言葉に傾聴し素晴らしい施設運営を行っていきたいと思いました。



竹に節がなければズンベラボーで、とりとめがなくて風雪に耐えるあの強さも生まれてこないであろう。竹にはやはりフシがいるのである。同様に、流れる歳月にもやはりフシがいる。ともすれば、とりとめもなく過ぎていきがちな日々である。せめて年に一回はフシを作って、身辺を整理し、長い人生に耐える力を養いたい。そういう意味では、お正月は意義深くて、おめでたくて、心もあらたまる。



松下幸之助

かがやきクラブだより

12月22日(土)にクリスマス会を行いました。

保護者さんと子ども達に「おおきなかぶ」の劇をして頂いたり、全員で「U.S.A」や「エビカニクス」を踊りました。お母様方の白熱の演技と、子ども達の可愛らしい演技に大盛り上がりでした！年明けには、凧揚げをして季節の遊びを楽しみました。

管理者 奥川



会の実績

訪問介護

	ホームヘルプサービス			まちの移動ケアサービス		
	10月	11月	12月	10月	11月	12月
介護輸送	920	757	/	660	676	1053
身体・生活	99	90	/	158	145	198

ふくしの家
活動 実績
10月～12月

小規模多機能型居宅介護

	まちのホーム医大前			まちのホーム循誘		
	10月	11月	12月	10月	11月	12月
開所日数	31	30	31	31	30	31
実利用人数	26	25	23	29	29	30

住宅型有料老人ホーム

	ケアホームふくしの家			ふくしの家		ふくしの家		
	10月	11月	12月			10月	11月	12月
開所日数	31	30	31	開所日数	31	30	31	実利用人数
実利用人数	22	21	23	実利用人数	6	6	6	延回数

特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀市委託事業)

	チャレンジドクラブ			かがやきクラブ		かがやきクラブ		
	10月	11月	12月			10月	11月	12月
開所日数	25	23	23	開所日数	24	23	22	実利用人数
実利用人数	75	75	70	実利用人数	222	196	197	

脳いきいき健康塾(佐賀市委託事業)

	大和教室		
	10月	11月	12月
開所日数	4	4	3
実利用人数	22	19	16

障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

	ゆめくくれよん+		
	10月	11月	12月
ボランティア派遣	13	19	21
パソコン教室	14	19	23
ボランティア養成	0	0	18
ボランティアスキルアップ勉強会	0	4	0
ふくしの家パソコン事業	23	25	21

子育て支援事業

	まちの子ども保育園		
	10月	11月	12月
開所日数	22	21	19
児童発達支援	87	87	81
開所日数	26	24	23
小規模保育	120	136	133

ささえあい(循誘地区)

	ふくしの家		
	10月	11月	12月
買い物	0	0	1
その他	0	1	5

サロン(紺屋町と協働)

	来ん家		
	10月	11月	12月
体操教室	40	/	11
買い物サロン他	/	11	/
実利用人数	40	11	11

「佐賀県地域共生ステーション推進事業」の補助要綱が佐賀県のホームページに掲載されています。(相談は佐賀県福祉課になります。)

地域共生ステーションでは、介護保険事業を柱としながらも、多様な生活支援サービスの創出や地域を巻き込んだ人材の確保などが期待されています。特に、新しい介護予防日常生活支援総合事業が始まったことにより、住民主体の「一般介護予防事業」や「通所・訪問サービス B」などへの参画が、長期的な事業の安定や、担い手確保につながる可能性があることから、連絡会ではこれら事業への参画を呼び掛けています。すでに体操教室や居場所づくり、在宅での生活支援などを実践されているところもあり、こうした事業所は市町における総合事業の補助対象にもなり得ます。軽度者支援というだけではなく、地域に密着した事業展開を安定的に行う意味でもこうした事業への参画は、将来的な地域の「利用の窓口」となり、事業者として取り組むメリットも大きいと考えます。将来に備え、今からの下地づくりには是非チャレンジください。

受講者募集中
移動サービス認定運転者講習会
(国交省大臣認定)
2月16日(土)～2月17日(日)
まだ空きがありますので
お申込み受付いたします
<http://www.fukushinoie.jp/>
0952-36-6865



- 1 ふくしの家事務局会議 2 指定管理者のコンペ／県庁 3 「みんなで語ろう会」／神埼町
 5 福祉有償運送運転者講習会主催／唐津 第2層協議体発足会講話／武雄市橋公民館
 10 第1回勤労身体障害者教養文化体育館指定管理者候補選定委員会プレゼンテーション
 11 第9回さが現場の声と想いをつなぐ懇談会／県庁
 14 社会福祉大会パネルトーク司会／うきは市
 15 佐賀県生活支援コーディネーター連絡会企画会議／ふくしの家会議室
 グリーンクリニック勉強会(循誘・医大前)
 16 第10回地域課題に関する検討会／三瀬保健センター
 武雄市第2層協議体発足会講師／武雄市文化会館
 17 みやき町社協訪問・体制整備関係 佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会／ふくしの家
 18 医大南睦会居場所づくり勉強会 19 福岡県新地域支援勉強会／福津市役所
 23 基山町生活支援コーディネーター2名来訪 24 吉野ヶ里町社協訪問
 25 運行管理者等一般講習／佐賀市文化会館 26 さわやか九州1／鹿児島
 28 第3回地域共生ステーション資質アップ研修 講師／地域ケア研究所・竹重俊文氏(長野県)
 29 大財6区サロンに福祉車両貸出 体制整備事業打合せ／江北町 佐賀県長寿社会課訪問
 30 佐賀県地域共生ステーションアドバイザー事業／鹿島市
 31 大分大学教授のヒアリング／県庁福祉課



- 2 地域共生交流イベント千代田打合せ／南医院 6 みやき町体制整備事業打合せ
 9 来ん家外出サロン／唐津 12 小城市福祉課来訪
 13 脳いきいき健康塾打合せ／佐賀市福祉課来訪
 15 県庁福祉課訪問 佐賀中部ブロック会議／よってこ十軒堀
 16 三瀬村生活支援コーディネーター来訪 地域共生交流イベント／蓮池
 20 武雄町協議会発足式講師 21 白石町
 22 吉野ヶ里町東背振庁舎・体制整備事業講話 白石町体制整備事業講師
 23 山内町まちづくりフォーラム／さわやか
 24-25 第47回移動サービス認定運転者講習会
 27 地域共生交流イベント千代田／こすもす苑
 佐賀県地域共生ステーションアドバイザー事業2件
 28-29 シルバー人材センター福祉有償運送運転者講習会／唐津市
 30 地域支えあいの地域づくりフォーラム・みやき町 まちのホーム循誘ささえあい会議



- 3 福岡市移動支援モデル事業検証委員会 4 宗像市南郷地区訪問・講師
 5 まちの移動ケア・じゅんゆう療 実地指導 7 ふくしの家理事会
 14 佐賀県生活支援コーディネーター連絡会
 19 佐賀県地域共生ステーション連絡会世話人会
 21 県レベル担当者会議／両国
 23 地域共生交流イベント講師／鳥栖
 26 短期集中予防サービス(C型)勉強会参加／福津市
 28 佐賀県地域共生ステーションアドバイザー事業



【居住支援法人とは?】 住宅セーフティネット法に基づき、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録された住宅の入居者への家賃債務保証、賃貸住宅への入居に係る情報提供・相談、見守りなどの生活支援を居住支援協議会と連携し行う法人のことです、居住支援の担い手として県が指定するものです。

**住宅確保要配慮者の方に、住宅を紹介しようと悩まれている賃貸オーナーの方や管理会社の方
連携できること私たちにできること等ご提案ください!!**

ふくしの家は平成30年11月7日、佐賀県から指定を受け、高齢化に伴う社会課題として懸念される住宅確保要配慮者の住まいの確保の問題に取り組みはじめています。今後実績を積み、より具体的な支援を模索していきます。



いきいき住まいサポート

☎ 0952-36-6865

【賛助会費及び賛助寄附】

平成30年10月～平成31年1月受付まで

工藤 圭司様	樋口 啓子様	中城 総一様	林 晋司 様
平田 聰子様	金平 律子様	古川 敏之様	山田 恵美子様
森永 榮介様	石田 馨 様	橋本 善信様	藤山 喜代子様
山崎 斎子様	末次 俊夫様	真崎自動車様	高柳国千代様
緒方 信英様	きたむら事務所様	ホーチキ佐賀株様	
山口 弘文様	久米 善彦様	(株)ロングサン薬局様	(株)エム様
土井 成俊様	中川 章子様	木下 義人様	高木まなみ様
(株)レナトウス様	(株)古川総合印刷様	佐賀衛研(株)様	
力久 政巳様	八色 敏郎様	深町 淳子様	香月 英子様
篠原 政廣様	(有)丸福精肉店	前田 淳一様	納富 栄太様
小森マサエ様	今泉フサ子様	(株)しまうち様	中島 安代様
日本教育ヨシエイ(株)様	宮地 富子様	中島商事(株)佐賀支店様	
山口 治美様	中島 恵子様	森 由香様	村岡 美保子様
前田 隆義様	猪口 末弘様	蒲原 静子様	山田 武勇様
小林 則子様	佐藤美代子様	吉岡 鮎美様	川瀬 一枝様
緒方梅千代様	片渕トミ子様		
リコージャパン(株)佐賀支社様		古賀シメ子様	田中 テルチヨ様
末次 絵里様	横峯 勉様		
小柳 恭子様	今福由美子様	木下 友子様	
山田トメヨ様	村上 寛様	小林 泰則様	えがしら青果様
		小柳 真志様	山田 武志様

ありがとうございます
心より感謝いたします

暑さ寒さも彼岸まで 今年の春彼岸は
三月十八日から二十四日です。



木づかいインタビュー

MORIMORI ネットワーク副代表で林野庁の林政審議委員を務めた経験をお持ちの芳村真理さん。国内外の森林をめぐり、地元の方々との交流を続け、多くの人々に森林のすばらしさを伝えています。日本の森、木づかいに対する熱い思いを語っていただきました。

美しい森林を継続させるために、国、政治家、そして私たちにできること。

日本は、世界に誇れる森林国です。日本の森は本当にきれいなの。世界各地の森林を見てきて、つくづくそう思います。

例えば、アラスカの温帯雨林帯は非常に巨大な森なんですが、4種類ほどの樹種が目立ちます。一方日本は、ちょっとその辺を歩いていただけでたくさんの種類の木を見かけますよね。日本列島の森林の特徴は、変化に富んだ美しさを持つこと。私たちは宝物の自然の中にいるんです。こんなに恵まれた国はないのに、それをおろそかにしています。人が手がけた木を大事にすること、それは文化を守ることです。この美しい森がもっと認識され、評価されていいと思います。

国が環境や森林の重要性を問う時、わかり易い呼びかけを続けて欲しいですね。森林の価値を身近に感じてもらう為には、長いレンジで計画を立てたPRを続けることが必要ではないでしょうか。超党派の若い政治家にも、ぜひ力を発揮してもらいたいですね。私達が世論として後押しすることも、とても大切なことです。そして、すばらしい日本の森林、木の文化を未来に伝えていかなければなりません。

特定非営利活動法人
活木活木(いきいき)森ネットワーク



1月28日 脳いきいき健康塾（いきいき館大和教室2階）懇親会の様子。
お弁当の他にサポーターさん手作りのお漬物数種で盛り上がりました！

脳いきいき健康塾大和教室では年に二回、自主グループの方々と合同で懇親会を開催しています。自主グループそよかぜ会は初年度をここで楽習され二年目からは一年で学習を継続されています。教室や自主グループのお世話係であるサポーターの研修会も二月四日にはほえみ館きらきら学習室で開催されました。

おくやみ
ケアホーム
石橋 禮子様 平成30年12月4日
まちのホーム医大前
田中 菊江様 平成30年11月22日
ご冥福をお祈りもうしあげます
スタッフ一同、心より

おくやみ
ケアホーム
石橋 禮子様 平成30年12月4日
まちのホーム医大前
田中 菊江様 平成30年11月22日

事業所

- ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-37-5102
- まちのホーム循誘【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
佐賀市東佐賀16番2号／電話0952-28-4286
- まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-34-2790
- まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】・日常生活支援ルームぶりん【児童発達支援・放課後等デイサービス】
佐賀市大財6丁目4番4-66号／電話0952-22-3744
- 佐賀県障がい者ICTサポートセンター ゆめくれよん+【佐賀県委託事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー1F／電話0952-36-6977
- 市民生活支援センターふくしの家事務局
さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局／佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局
脳いきいき健康塾【佐賀市一次予防事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F／電話0952-36-6865
- 金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジドクラブ」／電話090-9566-6768【佐賀県委託事業】
- 大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」／電話090-7475-8989【佐賀県委託事業】
- まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】／総合福祉ビルハーモニー窓口
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー4F／電話0952-36-6113
- まちの居場所来ん家
佐賀市紺屋町1番14号／電話0952-36-6865

平成、さようなら
新しい元号は何かな~?



はじめよう！2月号

【編集／印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895

E-mail fukushinoie@world.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>



【発

行】九州障害者定期刊行物協会

〒812-0004 福岡県福岡市博多区綱場町1番17号 福岡パーキングビル4F

TEL (092) 753-9722 FAX (092) 753-9723 【定価100円】

【購読料は会費等に含む】

※身障第三種郵便の会報以外に、普通郵便扱いで行政、関係福祉団体、市民向けに広報誌としても送付しています。